

株式会社セキゼンは、使用済み太陽光パネルのリサイクル事業により、ゼロエミッション化に貢献している

太陽光パネル
リサイクル

株式会社セキゼン_太陽光パネルのリサイクル

地域概要・会社概要

設立	1974年5月	従業員数	17名 (2022年8月)
所在地(本社)	香川県高松市香西本町742-7		
HP	https://www.amron.co.jp/about/sekizen/		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ステンレス事業部：ステンレス販売事業、エンジニアリング事業 エコ事業部：産業廃棄物処理事業 		

取組背景

- 従来より建設廃材を100%リサイクルすることを目標に事業展開
- 取引先から太陽光パネルの取り扱いについて問い合わせがあったが、当時は回収しても埋め立てるしかなかった。**企業理念として高いリサイクル率を目指すため、また、将来的に太陽光パネルの大量廃棄時代**が来ることを見据えて太陽光パネルの解体装置の設備投資を実施
- 2022年3月に許可を取得、2022年4月から取組開始

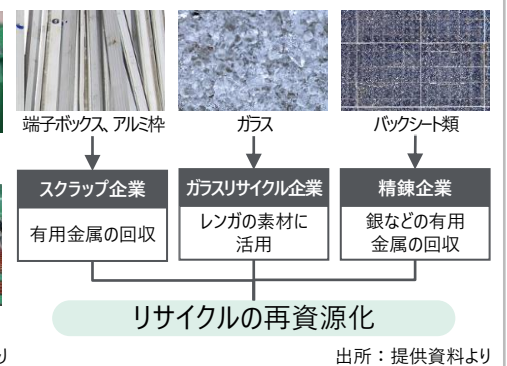
取組内容

- 2022年4月から、使用済み太陽光パネルのリサイクル事業を開始。**使用済み太陽光パネルのゼロエミッション化に貢献**
- 主に一般住宅用太陽光パネルをターゲットに事業を展開
- 太陽光パネルは分別後、アルミフレームはスクラップ、ガラス（熱によりシートとガラスを分離）はカレット上に破碎したものをレンガの素材に活用、バックシートは銀を抽出する精錬所に受け入れていただく等、**資源化が可能な販売ルート**を確保しており**100%資源化**している
- セキゼンで導入した太陽光パネル解体装置は**太陽光パネルを90秒/枚、200枚/日、分別・処分が可能**

<太陽光パネルリサイクルの流れ>



<リサイクル事業者への引き渡し>



今後の展望

- 太陽光パネルのリサイクルに関して、セキゼンで導入した1台の機械で大量廃棄時代を迎えるには微々たる能力である。セキゼンとして出来る範囲で工場の拡張、設備の増強に取組たいと考えている
- 2023年夏～秋ごろに解体業の許認可を取得し事業展開する予定である。**ゼネコン、ハウスメーカーを中心に解体から建設廃材リサイクル、太陽光パネルの回収までを一気通貫で行うため準備を進めている**